

浦添市教育委員会では、児童生徒が夢や希望をもって成長していける教育環境の充実をめざし、「浦添市 GIGA スクール構想」の実現に向け着実に整備を進めてきました。そして、令和3年5月から一人一台の学習用端末利用がスタートしました！

キッズファースト
だね



GIGA スクール構想とは

予測困難なこれからの時代を生き抜く子どもたちを、誰一人取り取り残すことなく、公正で個別最適化された学びを実現するために一人一台の学習用端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備する事業のことです。

浦添市の取り組み

- 小学校1年生から中学校3年生まで全員に、一人一台の学習用端末（iPad）を導入
- 学校内での高速無線ネットワークの整備



1人1台の端末（iPad）で何が変わるの??

ICT 機器が「文房具」のひとつに！

さまざまな情報を集めたり、わかったことや考えたことを共有するツールとして、あらゆる教科で活用していきます！

「自分のペース」で「とことん」学べる！

自分専用のタブレット端末だから、知りたいことはじっくり自分のペースで、わかるまで調べたり、得意なことはどんどん進めることができます

友だちと一緒に考え、まとめられる！

手で教材が提示されるからイメージしやすくなります。話し合いなどの協同学習の場面で、みんなの意見や考えを短時間で整理して共有することが容易になります。また、ひとつのデータを共同編集することもできるから、リアルタイムで考えを共有しながら学び合うことができます。これまで以上に学習が深まる！

先生と直接「つながる」！ 先生にとっても個別の学習状況が把握しやすくなるので、よりよいサポートができます。また、授業中に指名された人だけでなく、全員が自分の考えを直接先生に伝えることができます。タブレットで提出する課題も出るかも！？また、持ち帰りが始まると、家庭学習にも使えたり、宿題の提出や受け取り、家庭との連絡など、学校と家庭をつなぐツールになることも期待できます！

持続可能な「てだこのまち」を創る子どもたちの育成に向けた、

令和のスタンダードな学びがスタートします！